

資料 2

西東京市公民館運営審議会
令和7年度第2回定例会

令和6年度 公民館主催事業報告書

公運審提出日 令和7年6月18日

	実施館	事業名	期間・回数	参加者数	実施内容	主な講師等
1	柳沢	子育て中の外国人女性のための日本語講座（保育付き）	令和6年5月10日から 令和7年3月14日 金曜日 10時から12時 全35回	延べ138人	・作文、会話、文法等、日本語を学習するとともに、日本社会で暮らす上で必要な情報・知識を得たり、日本社会への理解を深めたりする機会となった。 ・専門家や公民館で活動する市民を講師として、ひらがな・カタカナのきれいな書き方を学ぶ会、手芸講習会、防災学習会を行った。	平成23年度および24年度実施の“「外国人のための日本語講座」スタッフ養成講座”修了者 市内日本語教室ボランティア経験者 ほか
2	柳沢	BOSA I カフェ	令和6年5月18日 8月17日 11月16日 令和7年2月15日 土曜日 14時から16時 4回	延べ156人	・柳沢公民館主催地域防災講座参加者有志から構成されるBOSA I カフェ企画運営委員会が企画、準備、運営を担った。 ・各回、災害用トイレの使い方、カードゲーム等のコーナーを設け、来場者、運営者が一緒に防災について語り合い、学び合った。 ・11月16日（参加者延べ42人）はヤギフェスvol.13柳沢みんなの文化祭の一環として開催した。	【助言者】 小野修平（ジョージ防災研究所所長、防災アドバイザー）
3	柳沢	【共催事業】 サークル公開講座 子ども対象・大人対象 陶芸体験教室 ～湯のみをつくろう～ ※陶芸サークル7団体との共催	①7月7日 ②8月4日 ③8月26日 日曜日 【子ども対象】 ①③10時から12時 ②10時30分から12時 【大人対象】 ①③13時30分から15時30分 ②13時30分から15時 各全3回	延べ140人	・参加者は、作陶と釉がけを体験し、湯のみ1個と箸置き2個を作った。 ・陶芸サークル7団体が協力して、準備や指導、撥水剤塗り、窯詰め・窯出しの焼成にかかる作業等を行った。	※柳沢公民館で活動する陶芸サークル7団体（絵付研究会、虹遊会、サークル炎々、陶門工房、陶友会、柳沢ラビッツ、釉の会）との共催事業

4	柳沢	【共催事業】 サークル公開講座 子ども対象・親子対象 藍の たたき染めに挑戦！ ※「ペレのいと」との共催	8月19日 日曜日 【子ども対象】 13時から14時30分 【親子対象】 15時から16時30分 2回	延べ26人	・参加者は、綿素材の手提げ袋の上に藍の生葉を置き、上から木槌や石でたたいて染め、自分でデザインした模様をつけた。 ・「ペレのいと」会員が、準備、指導等を行った。	※柳沢公民館で活動するサークル「ペレのいと」との共催事業
5	柳沢	ヤギフェスvol.13 柳沢みんなの文化祭 ～来て！ 見て！ 一緒に響き合おう！～	【展示】 11月16日 土曜日 11月17日 日曜日 【ステージ発表】 11月23日 土曜日 11月24日 日曜日 【ロビー展示】 11月11日（月曜日）から 11月24日（日曜日）	参加団体 28団体 個人参加 2人 延べ 2025人	公民館や地域で活動する団体・個人が実行委員会を組織し、協力して企画、準備し、開催。視聴覚室を会場に展示、ステージ発表を行うほか、ロビーでの展示やミニステージ発表、ワークショップ、スタンプラリー、メッセージボードの作成等を行った。	
6	柳沢	現代社会を考える講座 1970・80年代から「いま」を考える ～歴史に学ぶ現代社会のしくみ4～	1月11日から 3月22日 土曜日 10時から12時10分 全6回	延べ409人	当時の人々が残した資料を手がかりに、1970年代から80年代、大阪万博から昭和の終わりとバブル崩壊までの時期を振り返った。現在の日本社会について考える機会となった。	戸邊秀明（東京経済大学共通教育センター教授）
7	柳沢	地域防災講座 能登半島地震から学ぶわがまちの備え	1月19日 2月9日 3月2日 日曜日 14時から16時 全3回	延べ39人	能登半島地震現地の状況等についても学びながら、自助、共助、公助の3つの視点から防災について考えた。	小野修平（ジョージ防災研究所所長、防災アドバイザー）

8	柳沢	子どもを取り巻く環境について考える講座 なぜわが子はうつむいて登校するのか	令和7年3月2日、3月9日 日曜日 10時から12時 全2回	延べ45人	当事者を主な対象とし、学校現場や教員、保護者や子どもの現状について幅広く知識を得て理解を深め、後半はグループで参加者同士、感想や意見を出し合いながら現状の問題点やどんなことに困っているか共有した。	松田洋介 (大東文化大学 文学部教育学科 教授)
9	柳沢	【共催事業】 西東京市民映画祭2025 第21回自主制作映画コンペティション最終予選会 ※西東京市民映画祭2025実行委員会との共催	3月20日 木曜日・祝日 10時から18時	30人	5月に開催される本選で上映する作品を選ぶ最終予選会を公開で開催。一次予選を通過した21作品を上映した後、本選の審査員による講評と感想等を伝え合う懇談会を行った。	飯島一次 (作家) 森田健司 (日本映画ペンクラブ会員)
10	保谷駅前	防災講座 災害時の備えは万全ですか	3月16日 3月23日 3月30日 日曜日 10時から12時 全3回	延べ37人	・自然災害が繰り返している中、地域の方々に防災や減災のための学びの場を提供した。 ・地域のニーズに沿った学びの場とするため、西東京市北東部地域協力ネットワーク（ほくっとネット）との共催とし、地域づくり・人づくりにつなげた。	守茂昭（一般財団法人都市防災研究所理事・上席研究員） 莊雄一朗（西東京レスキューバード代表） ほくっとネット会員 荒屋敷自治会 保谷小中避難所運営審議会 西東京市社会福祉協議会 西東京市危機管理課